

タキソノミーテーブル（教育目標の分類体系：タキソノミー）

科目名 インテリアデザイン論

（ 2023年 12月 26日作成）

氏名 森田 実沙

No.1

内容 （〇〇する 力がある） 事実、概念、 手続き、メタ認知	想起する	理解する	応用する	分析する	評価する	創造する
	（再認、再生）	解釈、例示、分類、 推論、比較、説明	実行、遂行	比較、組織 結果と原因	チェック、判断	生み出す、計画 できる、汎化
1.インテリアデザインの考え方	インテリアデザインを学ぶにあたり内部、外部の概念、インテリアデザインとは何か説明できる。	住まいのインテリアデザインについて説明できる。		“住まい”、“オフィス”、“ショップ”、“ホテル”のインテリアデザインの特徴や重要事項をまとめ、比較をする。		
2.インテリア空間について	空間がどのように形成されるか説明できる。	開口部やテクスチャーが空間においてどのような役割果たしているか具体的に説明できる。		空間の表情をよみ、それぞれどうい印象を与えているか比較をする。		
3.インテリアエレメント		インテリアエレメントとは何か説明できる。	自分の部屋のインテリアエレメントについてまとめる。			

タキソノミーテーブル（教育目標の分類体系：タキソノミー）

4.インテリアスタイル	インテリアスタイルの分類の意義が説明できる。	代表的なインテリアスタイルのスタイル名と特徴を説明できる。			代表的なインテリアスタイルについて特徴（色彩計画やエレメント）をまとめる。	
5.家具デザイン	家具のデザインの要点について説明できる。	家具の分類、身近な家具の種類と構造が説明できる。				適切な家具レイアウトができる。
6.ウインドートリートメント	ウインドートリートメントとは何か説明できる。	ウインドートリートメントの種類と機能が説明できる。				空間のイメージに合ったウインドートリートメントを選択できる。
7.ライティングデザイン		ライティングデザインの考え方について説明できる。			住宅の照明計画をする上で、注意すべき点、重要な点をまとめる。	
8.インテリア設備		インテリア設備についてどのようなものがあり、それぞれどんな役割を果たしているのか具体的に説明できる。			パッシブソーラーシステムとアクティブソーラーシステムについてそれぞれの特徴をまとめる。	

タキソノミーテーブル（教育目標の分類体系：タキソノミー）

9.マテリアルコーディネート	床・壁・天井の仕上げ材の種類とその特徴を説明できる。	マテリアルの感覚評価と構成されたインテリアのイメージとの関連性を説明することができる。				インテリアイメージに沿って、床・壁・天井のマテリアルを選定し、コーディネートをする。
10.カラーコーディネート	カラーのもつイメージや効果が説明できる。	色の三属性を理解し、色の配色についてどのような種類があるのか説明できる。				インテリアイメージに沿って、ベースカラー、アソートカラー、アクセントカラーを決定し、カラーコーディネートをする。
11.エルゴノミクス		インテリアデザインにおける人間工学の重要性を説明できる。			人間工学に基づいてデザインされたものを調べ、まとめる。	
12.室内環境 1	インテリア環境を整えることの重要性を説明できる。	温冷感に影響する6要因が説明できる。結露の原理と内部結露が建物の構造に及ぼす影響を説明することができる。				

タキソノミーテーブル（教育目標の分類体系：タキソノミー）

<p>13.室内環境 2</p>	<p>インテリア環境を整えることの重要性を説明できる。</p>	<p>換気の必要性について説明できる。 シックハウス症候群について説明できる。 音の三属性と、遮音、吸音について説明できる。 採光について建築基準法で定められている基本的な内容が説明できる。</p>			<p>シックハウス症候群についてまとめ、特に新築直後または改築直後の家に入居した人が発症することが多い理由を論述する。</p>	
<p>14. バリアフリー、ユニバーサルデザイン、サステイナブルデザイン</p>		<p>ノーマライゼーション、バリアフリー、ユニバーサルデザインの用語が具体的に説明できる。</p>			<p>建築、インテリアにおけるサステイナブルデザインの実例を調べ、論述する。</p>	
<p>15. インテリアデザインの流れとまとめ</p>	<p>インテリアデザインの重要性について説明できる。</p>					